

かわさき教育プランイメージ図(案)

<p>社会情勢・市民ニーズの変化 市民ニーズの多様化・地域化 学校の情報公開の必要性 市民社会の成熟化 県費負担教職員制度改革による政令市への権限委譲</p>	<p>文部科学省の打ち出した「教育改革」の骨子 「個性」と「能力」の尊重 「社会性」と「国際性」の涵養 「選択」と「多様性」の重視 「公開」と「評価」の推進</p>	<p>川崎市教育目標 科学的で実行力のある市民 民主的で明るい市民 文化的で心身ともに豊かな市民 生産的でたくましい市民 国際的ではばのある市民</p>	<p>行財政改革プランの基本的な考え方 民間活用型公共サービス提供システム</p>
---	---	--	--

かわさき教育プランにおける目標
多様化する価値観のなかで、個々の子どもたちが生き生きと輝く教育を提供すること
地域のネットワークを効果的に支援して、地域教育力の向上へつなげていくこと

施策体系へ

重点施策へ

かわさき教育プランにおける各分野の基本的な改革の視点

- 教育行政
- ・多様性、選択性の導入
 - ・自律性の尊重と公共性、公益性の確保(学校評価)
 - ・協働性と専門性の推進
 - ・柔軟性と民間活力の導入

- 学校教育
- ・子どもたちの確かな成長を願って
 - ・特色ある学校づくりをめざして
 - ・教職員の力量形成と向上をめざして
 - ・学校・家庭・地域の子育ての体制づくり

- 社会教育
- ・地域に密着した生涯学習支援体制の構築
 - ・学校教育と社会教育の連携
 - ・新たな社会教育施策の展開

かわさき教育プランにおける各分野の改革の方向性

- 教育行政
- ・学区のあり方の見直しや学校選択制度の検討、校長のリーダーシップによる特色ある学校づくり
 - ・行政が的確に学校を支援し、「計画 評価 改善」の流れで自律的に改革できる自己評価の確立と外部評価の検討
 - ・子ども、保護者、地域住民とともに学校を作り上げていく試みの推進と、教職員が互いに高め合うことによる専門性の向上
 - ・学校・社会教育を一体的に支援する体制を行政区ごとに設置、新たな管理運営手法の導入、地域や企業の人材・寄付の活用

- 学校教育
- ・いのちの教育や夢をはぐくむこころの教育の推進、子どもが生涯にわたって健やかに生き抜く教育、確かな学力の育成
 - ・地域に根ざした特色ある教育活動、幼～中までの子どもの成長を見通した教育活動、国際化・情報化への対応、各学校の創意工夫
 - ・管理職・教職員の在り方の見直し、実践的な学校支援体制づくり、研修プログラムの再編
 - ・学校のグランド・デザインと内部評価・外部評価への取り組み、学校と地域コミュニティとの関係づくり

- 社会教育
- ・行政区単位で生涯学習をコーディネートする機能の整備、市民利用施設のネットワーク化、地域の人材活用・人材育成システムの構築、アウトリーチの促進、地域を核としたスポーツ振興システムの構築
 - ・地域での子どもの居場所づくり、地域の中での社会体験活動の推進、地域による学校のサポート、地域をあげた子育て支援体制の構築
 - ・社会教育としての新たな取り組み、NPO やボランティアグループ等との連携、市民参加による文化財保護と博物館活動の推進

教育委員会、学校、行政区、市民をつなぐネットワークづくり

目標の実現
各学校の取り組みを行政区単位で機動的に支援し、特色ある学校づくりを推進することで生き生きとした教育を実現する
ハード・ソフト両面で区単位のネットワークを構築し、学校教育・社会教育が一体となることにより、地域教育力の向上につなげていく